このコーナーで紹介しきれなかった方 やコメント・写真は市ホームページ 「まちの話題」に掲載しているよ!

∖まちの話題 //















本市(金生町下分)出身の世界的写真家 白川義員さんがご逝去 ヒマラヤや南極大陸など撮影



世界の大自然や聖地の撮影などで国際的にも高 く評価される写真家の白川義員さんがご逝去さ れました。享年87歳。

合併時には、「世界百名山」写真展を本市で開 催いただいたほか(平成16年10月16日)、 平成27年の県美術館での「永遠の日本」写真 展開催の際には、本市まで足を運んでご講演い ただきました。

ご生前のご功績と本市へのご厚情に深く敬意を 表しますとともに、安らかなご永眠を心からお 祈り申し上げます。





Мир в Україні ウクライナに平和を! 水引リボン(ウクライナリボン)を製作

ロシアによるウクライナへの侵攻が続く中、「非核平和 都市」を宣言する本市では、一日も早くウクライナに 平和が訪れることを願い「伊予水引金封協同組合(石 川達也理事長)」の協力を得て、ウクライナの平和を願 う「水引リボン(ウクライナリボン)」を製作しました。 市役所1階市民窓口センター、川之江・土居・ 新宮窓口センター、しこちゅ~ホール、霧の森に 「ウクライナ支援の募金箱」を設置しています。

300円以上の募金をされた方にウクライナリボンを配 布しています。





四国中央市障がい者福祉団体連合会から 「リフト付きマイクロバス貸出業務復活」 の要望書が提出されました

市社会福祉協議会が行っていたマイクロバス貸出業務 が一昨年度末に廃止され、障がい者団体にとって各種 社会活動への参加が制約される中、正副議長含む市議 4名の立ち会いのもと、同連合会の越智会長が市長に 要望書を手渡しました。

越智会長は「何とか1台だけでも確保していただきた い。それまでの間、バス借上げの補助金を検討してい ただければありがたいです」と話されました。







銅山川に「あめご」4万匹放流 澄んだ清流で大きくなあれ!

銅山川漁業協同組合(坂上正則代 表理事組合長)は、「今年の稚魚 の大きさは、10cm 程度。7月頃 には、15cm以上の成魚となる。 あめごは梅雨の時期に一番よく釣 れる。あめごが一番美味しい時期 でもあるので、是非とも釣り人に 楽しんでいただきたい」と笑顔で 話し、美しく澄んだ清流にバケツ を傾け、丁寧に放流していました。

子どもたちの笑顔溢れる カノンふぁみり~コンサート

ゲストに日本テレビお天気キャス ターの木原実さんと、同局のキャ ラクター「そらジロー」を迎え、 世代を超えて誰もが聞いたことが ある曲が、歌や踊り、クイズなど さまざまな形で披露されました。 NPO カノン代表の寳利さんは「コ ロナが収束したら、幼稚園や保育 園を回って、子どもたちと音楽を 楽しみたい」と話していました。

\mathcal{O} h

寒川市民グラウンド 竣工



る。当然グラケッドがあり、夕の市民グラウンドがあり、夕 宅したことがあっ 芋や稲の心配をしながら は収まっていた。で、自宅に帰るころには風 まじ風はまさに地域風であ Pにもないということもあい、川之江の北部辺りでは が台風の 同じ市内とい その日もまさに の工業団地の や豊岡辺りで吹く やまじ風 いようである 、っても、 - である やまじ る時 角に い多

予算や利便性を考慮して、

たくさんでたが、

の場所で天然芝と他の部

然芝、

人工芝など意見や

グラウンドを移転する案

屋根付きにする案、

にした。

出来た以上は、

の有志の

材を組み合わせて作ること

れていて、その日もグラウから花崗土や砂が多くまか 側溝 まりに任せることにした。 との管理は地元 私は、

何年も迷惑をか

こ思う みんな大事に使ってね たこともあっ 倉庫の を講じることになっ 中まで花崗土が飛ん 大変ご迷惑をかけ 関係者で善後

四国中央市長 篠原実

書道パフォーマンス甲子園をPR 川之江信用金庫が看板を設置

川之江信用金庫は、JR川之江駅前 に整備した「かわしんポケットパー ク」に書道パフォーマンスの様子を 描いたPR看板(縦2m×横7m) を設置し、書道パフォーマンス甲子 園実行委員会から、感謝状が贈呈さ れました。同信用金庫の日浦博基理 事長は「高校野球でいう甲子園のよ うに、書道パフォーマンスの聖地と して、この地域が賑わってほしい」 と話していました。

霧の森お茶まつりで新茶披露 3年ぶりの開催に会場が賑わう

5月に新宮・富郷地域のブレンド茶 として発表された「結の霧ひめ」(ほ うじ茶)のほか、市内店舗によるマ ルシェでは、お茶を使用したスイー ツ、お弁当や雑貨などが販売されま した。大人から子どもまで楽しめる さまざまなブースが出展、アフリカ ンカーニバルや輪投げなどの催しも あり、来場者は豊かな自然に囲まれ ながらお茶まつりを楽しみました。









1_県内有数の漁場である燧灘でカタクチイワシ漁 が解禁。水揚げ後、すぐに加工場へ運ばれ20時間 ほど乾燥すれば、特産品の「ひうち媛いりこ」が完 成。漁は9月上旬ごろまで続きます。 2_軟式少 年野球チーム「松柏ジャイアンツ」が全国大会に出 場します。キャプテンの和田泰河さんは「まずは目 の前の一勝を勝ち取りたい!」と話していました。 3 県代表として全国大会へ出場する「ゲートボー ル四国中央チーム」所属のみなさん。愛媛カラーの ユニホームを新調し、まずは初戦突破に挑みます。

22

23